



核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN)

ノーベル平和賞受賞

10月6日非政府組織 (NGO)「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN) がノーベル平和賞を受賞しました。核兵器禁止条約が今年7月に122の国と地域の賛成で国連で採択されたものの、アメリカやロシアなどの核保有国や、アメリカの「核の傘」に入る日本や韓国は不参加。また北朝鮮が核開発を急ピッチで進めており、ノーベル賞委員会は国際社会に核廃絶の努力を促したとされています。

日本での核廃絶運動の中心ともいえる日本原水爆被害者団体協議会 (被団連) の事務局次長の茅野市在住の藤森俊希さんが12月10日ノルウェーで行われる受賞式典に参加すると報道がありました。

今年は被爆者署名を行っています。みなさんも是非署名にご協力ください。



9月議会 一般質問 (9月11日)

福祉医療費の窓口無料拡大を！

20年来の住民要望だった、福祉医療費、中でも子どもの医療費窓口無料が来年8月より長野県でも中学校卒業まで無料になることを受け、今議会でも入院・通院とも辰野町は18歳までの医療費の窓口無料を行うための議案 (右下参照) が提出されました。(斜め下参照：議案第17号)

しかし受給者負担金1レセプト500円の受給者負担金は残ったままです。中川村・飯島町・宮田村では受給者負担金を自治体が全額補助することが決まりました。本当の窓口無料の実現に向け辰野町でも受給者負担金への補助を要望し、社医療費全体へのペナルティーの撤廃等の要望を県・国へ発信して行く考えはあるか質問しました。

可決

議案第17号

辰野町医療費特別給付金条例の一部を改正する条例
提案理由

子育て支援の充実を図るため、乳幼児及び児童等に対する医療費助成方法を現物給付方式とするために、辰野町医療費特別給付金条例の一部を改正したい。

(施行期日) 平成30年8月1日から施行する。

町長

受給者負担金の補助について、今は考えていない。県に準じてやっていきたい。県・国などへの要望は引き続きやっていきたい。

新入学児童生徒学用品費 入学前支給を！

就学援助制度の拡充の要望質問を、今までも行ってきましたが、昨年より塩尻市においては新中学一年生に対して入学前支給がはじまっていることがわかりました。両小野中学校に通う塩尻市の中学一年生は3月支給、辰野町の生徒は7月支給と支援の違いが出てきています。国が認めて早期支給を指導している新入学児童生徒学用品費の入学前支給を、辰野町でも今年度より行えるよう要望し質問しました。

また、就学援助制度の趣旨などを、全保護者に伝え、「困っている」を発信できる・見つけられる体制をつくるのが行政の役割だと考え、早目の説明で、制度の内容を知ってもらい、申請の仕方や判らないことなどを聞ける、申請について考えることができる期間を作ること大切だと考え、まずは制度の周知を新入学児童・生徒の保護者説明会において行うよう要望し質問しました。

教育長

早期支給も視野に入れながら教育委員会で検討して行きたい。入学説明会での制度の説明をすることは何ら問題ないと思う。

早急な避難計画作成を！

平成28年3月、県は赤羽区東山地域を「地滑り警戒区域 イエローゾーン」に指定しました。辰野町での地滑り警戒区域指定は初めてです。住民への説明は一度きり、その後、避難計画も立てられないまま一年が経ちました。昨今の集中豪雨やゲリラ豪雨、迷走台風など、平成18年の水害を思い起こし、指定地域の住民の皆さんは不安いっぱい生活しています。区をとおしての町・県への要望も検討されている中、町の責任で行う避難計画作成を早急に行うよう要望し、県への住民の声を伝え対応してもらうよう要望し質問しました。

課長

積極的な避難計画作成をして来なかったことは申し訳なく思っている。町の指導で住民が作成することになっているので、今後住民と一緒に進めていきたい。また、県へも地域のみなさんの声を伝えていく。



聞いて聴いて私の声

お寄せいただいた地域のみなさんの声です！

「今年は雪が多い」とこの前テレビのニュースで言っていた。雪が降る頃になると自分で雪かきができるか心配で冬を迎えている。毎年ご近所さんに協力してもらって家の前の道の除雪をしているが、この前ご近所さんも腰を痛めたと聞き、今年の雪かきはこうしたものかと心配している。

介護予防事業の「結」などで『雪かき』をしてもらいたい。
一人暮らし 80代女性

♪ ちょこっと活動報告 ♪

10/4 映画「東京原発」上映会

「東京に原子力発電所を誘致する」役所広司さんが演じる東京都知事の発言に関係部長はΣ(°Д°)！

2011年3月11日より7年前に完成していた映画です。電気を一番使う東京都民に、遠くにある原子力発電所が自分の生活圏内にやってきたらどうする！と問いかける作品を、長野県の上伊那にやってきたらどうする！という思いで宮田村で上映会を「さよなら原発上伊那の会」主催で行い150人の参加がありました。

参加者からは「プルトニウムの輸送は現実にはどう行われているんだろう。映画のようにトラック輸送中に爆弾を仕掛けられたり、交通事故でタンクが破損して水が入って「臨界」をおこしたらΣ(°Д°)と考えたら恐ろしくなった。原発は人間の手には負えないとわかった。原発はいらない」など感想をいただきました。私は久しぶりの司会でちょっと舞い上がってしまいました。 えへへ(//´U`//)ゞ



★10/11

赤羽区さわやかクラブ



今年は赤羽区議会議員もさせていただいています。環境福祉委員会の副委員長として地域介護予防事業と一緒に参加です。

毎月楽しく元気になるメニューでみなさんのお越しをお待ちしています。

★9/22

宮下与兵衛先生記念講演

8月に長崎で行われた原水爆禁止世界大会への参加者の報告会へ参加。記念講演として、辰野高校の三者協議会等でおなじみの元辰野高校教諭で現首都大学東京・特任教授の宮下与兵衛先生が「核兵器禁止条約の批准と憲法9条」についてお話されました。辰野町内では9/30に「憲法学習会」でお話しいただきました。



9月議会 請願2件が不採択

今年7月、国連で「核兵器禁止条約」が採択されましたが残念なことに、唯一の戦争被爆国である日本政府はこの会議に不参加を受け、2団体より核兵器禁止条約の批准を求める請願書等（紹介議員 瀬戸純）が出されました。結果は下記のとおり不採択となりました。世界の流れは核兵器廃絶！唯一の戦争被爆国であり非核三原則、平和憲法を世界に誇る「日本」の政府の不参加に対する国民の声を国へ届けること（請願・陳情）を採択することができない議会となりました。

これからも引き続き核兵器のない世界をめざして活動をして行きたいと思います。

2017年3月議会

＜採択＞

「核なき世界」をめざす核兵器禁止条約への賛成と、核廃絶の平和外交の推進を求める陳情

賛成 8人

反対 5

根橋 俊夫・瀬戸 純
岩田 清・向山 光・山寺はる美
熊谷久司・宇治 徳康・垣内 彰

小澤 睦美・篠平 良平
中谷 道文・堀内 武男
成瀬 恵津子

2017年9月議会

（一括討論）＜不採択＞

核兵器禁止条約に日本政府も参加することを求める意見書提出を求める請願国に対して「核兵器禁止条約への推進を求める意見書」の提出を求める請願書

賛成 5人

反対 8人

根橋 俊夫・瀬戸 純
向山 光・宇治 徳康
垣内 彰

小澤 睦美・篠平 良平・中谷 道文
堀内 武男・成瀬 恵津子
熊谷久司・山寺はる美・宮下敏夫



★10/23・24 議会
総務産業常任委員会視察



北陸信越陸運局野澤次長と懇談。「地域交通と観光」について前例を紹介していただきながら「辰野町ではどうすべきか」など今後へ続く懇談となりました。野澤次長のご実家は下辰野の野澤洋品店さんです。（*^*）

毎月9日・19日
スタンディングで
持ってます。
（*´▽`）

